

凡例... 日付時(日程)、開会場・場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載の無い催しは無料)、持ち物、申し込み、お問い合わせ

市民のひろば

【丹波の朝採り有機野菜市】
回 2月2日・16日(水)10時~ 函ワークホームつつじ 圃仁頃(☎22-7044)

【浜風の家の催し】
回&圃 2月5日(土)14時~15時「大型紙芝居・ぬいぐるみといっしょに遊ぼうよ」 12日(土)13時30分~15時「1日工作教室・おひなざり」 13日(日)10時30分~「絵本のよみかかせ会」 16日(水)13時30分~14時45分「コンピュータ講座・名刺作成」 19日(土)13時30分~15時30分「いきいき遊び塾」 26日(土)13時30分~15時30分「折り紙でつくるたこ」 27日(日)14時~15時「人形劇」 は、予約が必要 函&圃浜風の家(☎35-5700)

【震災復興10年もちつき大会】
回 2月6日(日)11時~14時 函大槻公園 圃餅つき、ぜんざいの炊き出し等 圃地元3自治会・北村(☎22-1382)

【母と子のいこいの部屋】
回 2月8日・15日・22日(火)10時~11時30分 函図書館 圃絵本や紙芝居ほか 圃バルーン・津田(☎32-2610)

【折り紙教室】
回 2月9日(水)10時~12時 函図書館 圃一般成人 圃折り紙、はさみ、のり 圃&圃段谷(☎34-2546)

【芦屋17 倶楽部の催し】
回 2月9日(水)10時~12時 19日(土)10時~12時 25日(金)10時~12時 圃市内の60歳以上の元気な方 圃栄養談話室「ビール工場へ見学」越智祐子氏 「しなやかストレッチ」倉地博美氏 名画劇場「シャイン」 圃必要に応じて材料費(500円まで) 函&圃&圃芦屋17 倶楽部(☎35-2500) 催し当日以外の日は山野(☎35-0425)へ

【介護予防教室】
回 2月12日(土)13時30分~15時30分 函あしや喜楽苑 圃「健康に関わるお口の話」歯科医師・小野哲嗣氏 圃&圃ハープあしや在宅介護支援センター・高戸(☎34-4165)

【市民ハイキング】
回 2月13日(日)8時30分~ 函阪急芦屋川駅北広場集合 御影駅 西お多福山 六甲山 奥池バス停 圃430円 圃弁当等 圃芦屋登山会・大山(☎31-1923 夜間のみ)

【コミュニティ・ビジネス無料相談会】
回 2月18日(金)13時~17時 函女性センター 圃これから起業を考えている方 圃NPOさんびす(☎22-8896)

【地域療育支援・成年後見制度の話】
回 2月18日(金)10時~11時30分 函西宮市総合福祉センター 函PASネット 理事長・上田晴男氏 圃80人 圃ななくさ清光圃・西田(☎0798-56-1700)

【ヨドコウ迎賓館で雛人形展】
回 2月19日~4月10日(月・木を除く)10時~16時 圃山邑家に伝わる有職雛人形を一般公開 圃500円(小中高生200円) 圃ヨドコウ迎賓館(☎38-1720)

【海技大学校 特別講演会】
回 2月19日(土)13時30分~15時 函海技大学校 圃「森と暮らす・森に学ぶ」俳優・柳生博氏 圃往復はがきに住所・氏名・年齢・性別・電話番号等を記入し、2月10日(木)までに下記へ 圃海技大学校「特別講演会」係(☎38-6202 〒659-0026 西蔵町12-24)

【新一年生のつどい】
回 2月20日(日)13時30分~16時 函西宮市市民会館 圃お祝い会、キャラクターショー、アニメ映画、プレゼント 圃新一年生と保護者、500組・1,000人 圃はがきかファクスで、住所・氏名・幼稚園(保育所)名・保護者名・電話番号を記入し、2月14日(月)<必着>で下記へ 圃神戸新聞社「ご入学おめでとう大会・西宮会場」係(☎078-362-7077 / FAX078-361-7802 〒650-8571 住所不要)

【バドミントン大会】
回 2月20日(日)9時~17時30分 函体育館・青少年センター 圃体育協会会長杯・理事長杯(一般・高校生)男女ダブルス 圃一般1,500円(高校生800円) 圃ファクスで2月4日(金)<必着>までに右記へ 圃松崎(☎/FAX22-7426)

【健康山歩き・六甲全山縦走】
回 2月22日~3月29日(毎火曜日)8時50分~16時 圃56kmの縦走路を5回に分けて歩きます 圃保険代500円、交通費等 圃2月10日(木)までに下記へ 圃らくらく会・近藤(☎/FAX23-2153)

【読売映画試写会「サイドウェイ」】
回 3月3日(木)18時30分~ 函ルナ・ホール 圃2004年アメリカ映画、上映時間130分 圃抽選で300組・600人を招待 圃はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業を記入の上、2月22日(火)<必着>までに右記へ 圃読売新聞大阪本社事業局「芦屋レビュー」係(☎06-6366-1847 〒530-8551 住所不要)

【金婚夫婦祝福式典】
回 5月8日(日)13時~ 函西宮市市民会館 圃昭和31年中に婚姻届を出された県内在住のご夫婦を招待 圃所定の申込書(高年福祉課窓口・神戸新聞社等で配付)と戸籍抄本(写)を、3月4日(金)までに右記へ送付 圃神戸新聞社地域活動局「金婚夫婦祝福式」係(☎078-362-7052 〒650-8571 住所不要)

油彩画「再生(黄色いピアノコンサートより)」制作とその背景

一昨年9月、ホームドクターの助言もあり、芦屋病院S先生の診察を受けた。「即入院」といわれたが、日頃の絵画教室のほか、昨年準備中の画集の出版、記念個展等々が予定されていた。家族からは個展中止の提言もあったが「プロにキャンセルはない」と思い、画廊や出版社・友人・家族の力を借りながら事を進めた。



長尾和氏より寄贈の油彩(2004年作品)「再生(黄色いピアノコンサートより)」

翌日には早速入院、個室でのんびりかと想像したのだが、朝一番にお茶を届けてくれる白衣のIさんに始まり、主治医M先生の回診や看護師・検査士・薬剤師等々、毎日24時間、白衣の人達のお世話になった。

ある日、エレベーターの中で「黄色いピアノコンサート」のポスターを見た。何も知らなかったのだが、私達患者の為に開かれるもので音楽家とそれを目指す若者のボランティア活動で、すでに70数回を数えるらしい。

当日、点滴中だったのでスタンドを引いて出席したら、長椅子は満員、ゆずられた席をいただき、日本の童謡を鑑賞。音楽という芸術...その深さに魅かれ、治療中を忘れて至福のひとつときだった。日頃のコンサート会場では見られない聴衆の白衣、林立する点滴スタンド、車椅子と白衣の人。このコンサートが、私には「音楽」という芸術の点滴かと思えた。感謝 <洋画家・長尾 和(主体美術協会会員)>

土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見6 海水準の変動と大昔の遺跡

問い合わせ 文化財課 ☎319066

日常では「海面」と呼んでいるものを「海水準(sea level)」と呼んでいます。海面の高さとして考古学や地質学、地球物理学などで用いられますが、さまざまな要因によりそれが動いているのです。その主な原因は、海水の体積の変化、海底地形の変化、海水自体の移動などです。は水量の変動、例えば第四紀の氷期と間氷期のサイクルに伴う氷床生成をもととする海水量の変動、は海洋プレート形成に伴う海底の上下動など。は海流や風雨・気圧のほか、波浪や潮汐が具体的なものとしてあげられるでしょう。このような現象が「海水準変動」と呼ばれるものです。最近起きたインド洋大津波も無関係ではなく、地球そのものが活動している証といえます。

この海水準の変動の結果が海進や海退としてあらわれます。「海進」とは、海岸線が陸側に上昇移動するもので、縄文海進が有名です。一方逆に海岸線が海の方に遠ざかる現象が「海退」です。さて、市内には数多くのひとびとの営みの跡が遺跡として残っており、海水準の変動とも深く関連した分布や生活域の変化が認められます。現代に生きる私たちがより自然や地形の変容には常に敏感であったと考えられます。

今回紹介する地形図は、鉄道や道路や建物をすっきりなくした形で示した芦屋市です。下図に、今から二千四百年ぐらい前の弥生時代の遺跡(一)と、旧海岸線(太線を記してみました。旧海岸線は、発掘調査とボーリングによる地盤調査のデータを活用して描いた想像線です。自然科学の発達と埋蔵文化財調査の今後の積み重ねにより大きく動くことも考えられます。ちなみに、二万年程前の後期旧石器時代の海面は、現海面より100mばかり下にありました。淡路島は山脈の一つであり、人々は大阪湾の海底を歩いて紀淡海峡付近の浜辺まで往來することもあったと思われる。



大阪ガスグループの(株)アクティブライフが運営する有料老人ホーム

華やかに、生き活きと、自分らしく
そんな人生をお考えのあなたに

介護付有料老人ホーム<入居時自立>

アクティブライフ真面

(社)全国有料老人ホーム協会会員

- 居住の権利形態/終身利用権方式
- 介護保険/大阪府指定介護保険特定施設
- 介護居室区分/相部屋あり(1人~2人部屋)
- 介護にかかわる職員体制/2:1以上
- 交通/地下鉄北大阪急行(御堂筋線)「千里中央」駅から阪急バス12番のりば「小野原東」行きまたは「小野原東 富士火災」行きで「小野原東」下車約400m(徒歩約5分)



アクティブライフ真面 外観写真 土地及び建物/賃借

〒562-0031 大阪府箕面市小野原東6-24-3

ご見学・資料請求の
お問い合わせは

☎072-727-2700

事業主体
株式会社アクティブライフ
http://www.activelife.co.jp/

市ホームページへのバナー広告募集

- 掲載ページ 芦屋市ホームページ・トップページ
- 広告料 1枠当たり月額15,000円(掲載期間1月単位)
縦60×横100ピクセル(GIF形式)、4KB以内
広告原稿は、フロッピーディスク等により提出してください。
広告料金は、市指定の納付書で納付してください。
- 広告の内容 ホームページに掲載するバナー広告は、市の広報媒体としての品位、公共性及び公益性を妨げないものであって、市民に不利益を与えないものとします。
- 申し込み 広告掲載申込書に広告案を添えて、広報課へご提出ください。
詳細は、市ホームページ(http://www.city.ashiya.hyogo.jp)の
トップページ掲載「バナー広告募集」をご覧ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006